



平成29年5月12日

各位

会社名 東亜バルブエンジニアリング株式会社
代表者名 代表取締役 真鍋 吉久
(コード: 6466、東証第二部)
問合せ先 取締役管理本部長 飯田 明彦
(TEL. 06-6416-1184)

平成29年9月期中間配当に関するお知らせ

当社は、平成29年5月12日開催の取締役会において、平成29年3月31日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を下記のとおりとすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容(中間期末配当)

	決 定 額	直近の配当予想 (平成28年11月10日公表)	前期実績 (平成28年9月期中間)
基準日	平成29年3月31日	平成29年3月31日	平成28年3月31日
1株当たり 配当金	15円00銭	未定	15円00銭
配当金総額	34百万円	—	35百万円
効力発生日	平成29年6月19日	—	平成28年6月20日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、いわゆる3.11による原発事故以降、伸び悩む収益に苦しめられながらも、当中間期におきましても黒字を確保することができました。しかし3.11以前の市場環境復活はもちろん、目先の安定化にも程遠い状況であることは依然変わりはありません。

そのような中、前中間期は3期ぶりに中間配当の再開を果たし、なんとかこの流れを維持したいと努力してまいりましたところ、決算短信でご報告の結果とすることができましたので、安定配当を旨とした当社利益分配の基本方針に則り、中間配当を実施することとし、その額は一株あたり15円とさせていただきます。

なお、期末の配当につきましては、受注案件についてはある程度確保済みであり、工場の操業維持については一定の目算を得ておりますが、収益については依然、不確実な状況であることから、当期決算の状況を見極めたうえで最終決定をさせていただきますので、引き続き未定とさせていただきます。

以上